

1. 事業の目的

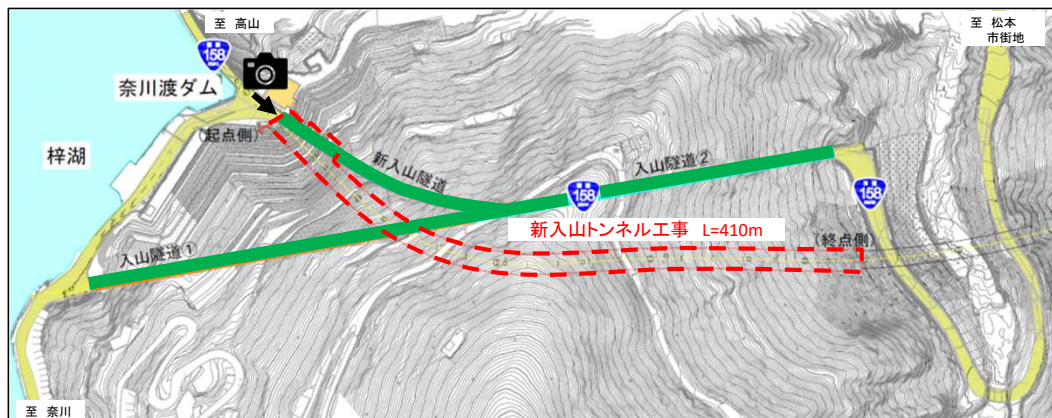
国道158号は、北陸・中部地方と関東・甲信越地方を結ぶ重要な路線ですが、急峻な山岳地帯を通過しており、防災危険箇所や線形不良箇所、大型車のすれ違いが困難な箇所が存在しています。また、通行止めが発生すると大幅な迂回が必要となります。奈川渡改良の整備により、これらの課題が解消され、安全性・走行性の向上が期待されます。

なお、国道158号は県管理ですが、当該事業は技術的難易度が高いことから、長野県からの依頼を受け、権限代行として国が事業を行っております。

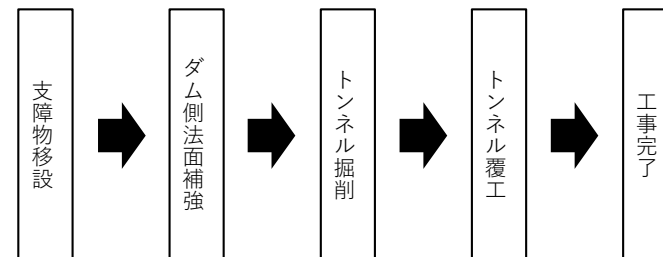
2. 工事概要

新入山トンネル工事は、奈川渡ダム付近において地中でY字に分岐する既存のトンネルを掘削・拡幅し、新しいトンネルを造る、極めて難易度の高い工事です。

(掘削残土は大白川トンネルと同様に奈川地区へ運搬させていただきます。)



3. 工事の手順



令和7年3月より既設トンネル内の支障物を移設した後、ダム側の法面を補強し、トンネル掘削を開始します。その後トンネル覆工（内部のコンクリート壁）を打設し、工事完了となります。

4. 交通規制

- 工事期間中は、片側交互通行または対面通行により常に交通を確保します。
(全面通行止めは行いません)
- 夏場※は、土・日・祝日の交通規制は終日実施しません。
- 夏場※の平日昼間は交通規制を実施しません。 (平日の夜間作業は実施します)
- 冬場※は、新入山隧道の終日通行止めを実施します。
- 交通規制は必ず前後に交通誘導員を配置し、混雑状況に応じた誘導を行います。
(工食用信号のみでの規制は実施しません)

※夏場：5月～10月頃

※冬場：11月～4月頃

5. 情報提供

- 毎月「工事のお知らせ」として、工事進捗状況や通行規制の詳細を別途お伝え致します。
- また、ホームページや新聞、ラジオ等により道路利用者の皆様へ広く周知を行います。

6. 問合せ先

【発注者】長野国道事務所 松本国道出張所 TEL：0263-25-5752

【受注者】株式会社銭高組 現場事務所 TEL：0263-87-8155